

2013年7月23日

厚生労働省 労働基準局 安全衛生部
化学物質対策課 化学物質評価室 御中

化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会 提示情報

ジクロロボス樹脂蒸散剤普及会 (JRSMA)
(事務局：アース製薬株式会社 開発部)

化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会に際し、委員の先生方へ事前に周知していただきたい情報を提示いたします。

記

1. JRSMA の概要について

JRSMA は、「ジメチル-2, 2-ジクロロビニルホスフェイト (別名 DDVP) の成形加工又は包装の業務」(以下「当該業務」という)に係る製品(用途：殺虫剤)を製造又は製造販売する企業で構成される事業者団体で、本件において唯一の関係団体となります。

会員企業全 6 社のうち 4 社、計 4 事業場で当該業務を行っており、総労働者数は 20 名程度となります(一事業場当たり 3~5 名)。

2. DDVP の使用量状況について

DDVP の使用量は、詳細リスク評価書(案)に記載されておりますように、2007 年には農業として使用されていたため年間 400 トン以上ありましたが、経済的な理由による農業登録の失効*に伴い、使用量が激減し、2010 年には年間約 25 トンとなっております(添付資料①)。農業登録の失効後、DDVP の主用途は、医薬品(殺虫剤)となります。

* 2012 年 4 月に DDVP を含有する農業の登録は全て失効しました(添付資料②)。

3. 当該業務のうち「包装の業務」の内容について

当該業務における包装の業務は、詳細リスク評価書(案)(p6)に記載されておりますように、成形加工から製品をアルミラミネートに密封包装するまでの一貫作業となり、一次包装後の小函詰めや外装ケース詰めなどは詳細リスク評価の対象範囲ではありません。この点にご留意のうえ、健康障害防止対策をご検討いただきますよう、お願いいたします。

4. 業界団体としてのばく露防止措置等の取り組み内容について

これまで、DDVP の暴露防止措置の取り組みは会員企業各社により、局所排気装置を設置したり有機ガス用防毒マスク等を用いたりして自主的に行って参りましたが、リスク評価調査を実施いただきました事業場の一部では局所排気装置が設置されていない場所も認められ、リスクの高い作業が存在することが確認されました。JRSMA としては、これまでの現状把握とリスク評価が不十分であった実態を真摯に受け止め、今後は局所

排気装置の拡充設置など、発散抑制措置の徹底に努める所存です。

今後のリスク評価検討会におきましても、JRSMA 各社の当該業務の実態、暴露防止措置の状況、改善案などを提示して参りたいと考える所存です。

5. 添付資料

- ① 化学物質データベース Webkis-plus - 国立環境研究所
- ② 農林水産消費安全技術センター (FAMIC) : 登録・失効農薬情報

以上

全国 県指定

(*)都道府県を選択して「県指定」を押すと、指定した都道府県のPRTR排出・移動量、環境中濃度測定値、農薬出荷量が表示されます。

化学物質

CAS番号:62-73-7
和名:ジクロロボス

PRTR排出・移動量

都道府県:全国

年度	届出排出量						移動量				届出外排出量		総計	
	大気 業種別	水域 業種別	土壌 業種別	埋立 業種別	下水道 業種別	事業所外 業種別	対象 業種	非対象 業種	家庭	移動体	総計	単位		
2001	1240	46	0	0	140	2801	1126	426300	0	0	428712	kg/年		
2002	520	22	0	0	140	6676	186	436769	54623	0	492121	kg/年		
2003	574	82	0	0	94	4496	114	414672	51362	0	466804	kg/年		
2004	585	42	0	0	25	4058	0	378224	49639	0	428490	kg/年		
2005	485	321	0	0	3	6073	0	363136	37717	0	401659	kg/年		
2006	380	221	0	0	2	1566	0	331322	33335	0	365258	kg/年		
2007	390	100	0	0	2	1479	2	507230	33041	0	540764	kg/年		
2008	66	100	0	0	0	1432	2	348400	26536	0	375104	kg/年		
2009	22	16	0	0	0	1258	0	218989	21739	0	240767	kg/年		
2010	7	93	0	0	0	1190	0	6363	18213	0	24676	kg/年		


(注1)都道府県は、事業所の所在地です

(注2)本ページ上部の「県指定」で全国を選択した場合に表示する届出の値は、各事業所から届け出られたデータ(ダイオキシン類を除き小数点第1位まで)の合計について小数点第1位で四捨五入した値(経済産業省公表:届出排出量・移動量の対象化学物質別集計結果-1. 排出・移動先別の集計-全国・業種別)であり、「県指定」で得られる各都道府県別の値(経済産業省公表:個別事業所データ)を全国分合計した値とは異なる場合があります

環境中濃度測定値

都道府県:全国 この物質に関する分析法 -環境測定法データベース EnvMethod- (注1)

年度	媒体	検出/地点 数	検出/検体 数	最小 値	最大 値	算術平均	幾何平均	検出下限	単位	調査名	備考	分析法(注1)
1983	水質	0/10	0/30					(0.1)	ug/L	黒本調査(注3)		EM
1983	底質	0/10	0/30					(0.005~0.031)	ug/g-dry	黒本調査(注3)		EM
1993	大気	2/17	4/51	10	13			(10)	ng/m3	黒本調査(注3)		EM
2006	水質	6/8	18/24	0.0007	0.020			(0.0003)	ug/L	黒本調査(注3)		EM

(注1)環境測定法データベース EnvMethod(または  ボタン)をクリックすると別ページが開きます。

CAS情報(またはCAS情報および媒体条件)でEnvMethodを検索した結果が表示されます。

物質によっては該当する分析法が検索されない場合があります。

また、上記環境中濃度測定値が検索された分析法で得られた結果とは限りません。

EnvMethodにおける媒体とWebkis-plusにおける媒体の関係は以下の通りです。

大気：大気,屋外空気,室内空気,大気(温),大気(寒)

生物：生物,魚類,貝類,鳥類,貝魚,魚鳥

底質：底質,底質(淡水),底質(海水),底質(河川),底質(湖沼)

水：水質,水質(淡水),水質(海水),水質(河川),水質(湖沼),地下水,雨水

(注2)要調査モニタリングには、環境省「要調査項目等存在状況調査結果」表に記載されている、要調査対象になっていない農薬などの物質も含まれています。

値の算出方法に関しては データの出典ページを参照ください。

また、算出前の値に関しては 環境省「要調査項目について」(環境省へのリンク)を参照ください。

(注3)黒本調査の捕捉説明として以下の記載を参照ください。(環境省「化学物質と環境 化学物質環境調査結果概要一覧表」より)

検出下限値以上を検出とした。

*：同族体その他該当物質ごとの検出下限値の合計とした。



農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

Food and Agricultural Materials Inspection Center (FAMIC)

独立行政法人 農林水産消費安全技術センターは、科学的手法による検査・分析により、食の安全と消費者の信頼の確保に技術で貢献することを使命とします。

English リンク集 ご意見・お問い合わせ サイトマップ ヘルプ サイト内検索 文字サイズ変更

小 大

| 戻る | TOPへ |

農薬検査関係、登録・失効農薬情報、登録失効有効成分一覧

農林水産消費安全技術センターについて

公表事項

調査情報

入札情報

食の情報交流ひろば

行事・講習会等

メールマガジン

寄附資料等

ISO・CODEX
・国際協力調査情報

ICP コラボレーティング
センター

食品等検査関係

肥料検査関係

農薬検査関係

農薬検査部について

農薬の高機能化

登録・失効農薬情報

農薬登録選考

農薬登録情報提供システム

農薬登録情報ダウンロード

農薬登録及び評価書

農薬関連法令

農薬登録申請

各種通知

適用作物名

換算金

農薬登録申請の受付について

農薬登録申請書の様式

GLP適合確認申請

ペットフード検査関係

リンク集

地域センター

登録・失効農薬情報

登録失効有効成分一覧

今回追加分はありません。(2013年07月01日現在)

用途	有効成分名	過去に登録があった際の代表的な商品名	登録日	失効日
虫	APC	ハイドロール	1966年9月17日	1975年9月17日
虫	BAB	ユリミン	1963年12月16日	1975年12月16日
虫	BCHC	マイタック	1967年8月28日	1974年11月1日
虫	BCPE	クイックロン	1957年3月30日	1981年12月22日
虫	BDS	カヤメート	1968年11月1日	1974年11月1日
虫	BHC	BHC、リンデン、ガンマー	1949年2月24日	1974年11月27日
虫	BINAPACRYL	アクリシッド	1964年2月28日	1991年3月31日
虫	BRP	ジプロム、ユージェサイド	1961年6月14日	2006年12月19日
虫	CDBE	CDB	1964年7月31日	1974年6月7日
虫	CMP	フェンカプトン	1958年5月12日	1975年12月25日
虫	CPAS	ミカジン	1962年4月21日	1975年2月26日
虫	CPCBS	サップラン	1954年4月30日	1996年7月24日
虫	CPMC	ホップサイド	1965年3月26日	1978年2月19日
虫	CVMP	ガードサイド	1971年8月9日	2003年12月17日
虫	CVP	ピニフェート、パーレン	1966年12月27日	2004年2月28日
虫	CYP	シュアサイド	1966年9月17日	1983年11月28日
虫	DAEP	アミホス	1965年12月21日	1978年12月24日
虫	DBCP	ネマセツ	1958年9月30日	1980年2月12日
虫	DCV	マツケミン	1974年4月27日	1995年4月27日
虫	DDDS	ベンツ	1964年4月23日	1973年4月23日
虫	DDT	DDT	1948年9月27日	1974年3月10日
虫	DDVP	デス、VP	1957年4月24日	2012年4月27日
虫	DMCP	フジチオン	1968年11月1日	1974年11月1日
虫	DN	DN	1952年5月23日	1979年9月30日
虫	DNBP	ドルマント	1957年2月1日	1975年2月1日